

佐賀大学保健管理センター
自己点検評価報告書

平成 18 年度

佐賀大学保健管理センター
佐賀大学学生生活課

平成18年度保健管理センター自己点検評価報告書

I. 部局等の目的・目標

保健管理センターは、本学の学生及び教職員の健康の保持増進を図るため、保健管理に関する専門業務を行う施設として設置されたものである。その目的を達成するための主な業務は以下の通りである。

1. 定期健康診断

4月から5月にかけて定期健康診断を行う。定期健康診断の対象者は、学部学生・大学院生・研究生等、本学に在籍するすべての学生が含まれる。日程などは、各学部ならびに全学教育センターに提示し、必ず受診するように情報を提供する。なお、未受診者には健康診断書の提出を求めることもある。

2. 特別健康診断

体育大会出場選手のためのスポーツ学生健康診断、放射性物質取り扱い学生のためのR I 検診などがある。未受診者は大会への出場や実験への参加が許可されない場合がある。特にR I 検診未受診者は、1年間、R I 取り扱い実験への参加が許可されない。

3. 健康相談

身体的な健康についての相談はいうまでもなく、修学上の問題や対人関係の問題など、心理的・精神的健康についての相談も行われている。健康相談は、内科医・精神科医など医師の担当で、より良い学生生活のための助言・指導が行われる。相談内容など個人の秘密は厳重に保護されている。安心して相談できる体制が整っている。身体的健康相談は予約なしに、いつでも受けられるが、心理・精神面での健康相談は予約制をとっている。

4. 応急措置

実験実習・体育実技・課外活動などでケガをしたり、発熱・腹痛など病気にかかった時は、保健管理センターで応急措置が受けられる。保健管理センターでの治療はすべて無料である。

5. 健康診断証明書の発行

就職・アルバイト・奨学金申請などに必要な健康診断証明書を発行する。健康診断証明書は、定期健康診断の結果に基づいて発行するので、健康診断未診断者には発行できない。

6. 健康保険証について

保健管理センターで行う健康診断・健康診断・応急措置などは、無料である。しかし、

学外医療機関での診療が必要になった場合は、有料となり、受診者負担ですから健康保険証が必要になる。親元を離れて生活している学生は、遠隔地被扶養者証を必ず作成しておくように指導している。

2. 部局等の概要

「佐賀大学保健管理センター」（以下センターと略）は昭和 45 年 4 月に開設された。開設時は専用の独立建物はなく、事務局本部を借用しての出発であった。しかし、関係当局および学内関係各位の絶大なご努力により昭和 54 年 4 月にセンター専用の独立建物の竣工を見、本学における保健管理業務が本格的に歩み始めることとなった。

本学におけるセンターの基本方針は「学生、教職員の保健管理に関する専門的業務を行う」ことにあります。とくに学生については心身の健康に関わる問題を早期に把握し、疾病予防、健康増進をはかり適切な指導管理で学業を全うできるようにその業務を遂行することにある。

このような状況下で当センターの利用状況は年々増加傾向にあり、学生はもとより教職員の健康管理についても定着しており、利用しやすい健康相談の場としての機能を十分果たしているものと思われる。

目的・目標で示したように、現在の主な業務として、定期健康診断、留学生健診、特別健康診断（スポーツ健診、放射性物質取り扱い学生のための R I 健診、学生実習参加のための麻疹抗体検査、など）、健康相談（身体的な健康についての相談だけでなく、心理面の相談も含みます）、応急処置、健康診断証明書の発行、職員健診、職員健診後の指導、など、その業務内容は年々拡大している。さらに、健診に終始するだけではなく、異常値がみられた学生や職員に対しては、再検査によってフォローも行っており、1 年間を通して、業務内容はぎっしり詰まっているのが現状である。

さらに、通常の診療に加え、教員およびナースは年に 2－3 回、全国および九州地区の大学保健管理研究集会に参加し、最新の情報を習得する学会に参加し、情報収集するとともに、佐賀大学における新たな試みを発表することも行っている。このような学会を通じて、全国の大学間の情報交換およびコミュニケーションを深めることにより、さらに充実した保健管理センターを目指して、日々研鑽を積んでいるのが現状である。

平成 18 年度の保健管理センターの利用者は、本庄キャンパスでは延人数 6, 365 名であり、鍋島キャンパスでは延人数 5, 614 名であり、佐賀大学における学生および教職員の保健管理業務は十分に機能している。

3. 領域別の自己点検評価

（1）診療支援の領域

本庄キャンパスと鍋島キャンパスに分類して、平成 18 年度の診療支援がどのような結果であったか、その自己点検の内容を以下にまとめた。

＜本庄キャンパス＞

1. 定期健康診断：

新入生 1,263 名中 1,259 名（99.7%）が定期健康診断を受けた。在学生の 2 年生は 1,284 名中 1079 名（84.0%）、3 年生は 1,310 名中 1,160 名（87.8%）、4 年生は 1,294 名中 1,068 名（82.5%）、それ以降の学生は 401 名中 168 名（41.9%）、大学院・研究生などは 916 名中 641 名（70.0%）であり、総計 6,468 名中 5,365 名（82.9%）であった。

2. 新入生健康診断：

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、肥満（BMI 30 以上）が 45 名、やせ（BMI 18 未満）が 89 名、アトピー性皮膚炎が 40 名、アレルギー鼻炎が 18 名、高血圧傾向が 9 名、気管支喘息が 4 名、などであった。心電図検査結果では、洞性頻脈 7 名、WPW 症候群 7 名、ST-T 異常が 25 名、不完全右脚ブロックが 4 名、完全右脚ブロックが 2 名、の順であった。

3. 新入生健康調査：

心理面のスクリーニングを行うために、新入生全員（大学院生も含む）へ「一般健康調査票（GHQ-12）」「College Mental Health Questionnaire」を配布した。本年度の回収率は、1,421 名中 957 名（67.3%）とやや増加した（昨年 63.0%）。GHQ-12 のスコアが 6 点以上（ストレス過剰の可能性）や疲労蓄積度チェックリストの高い学生に対しては、構造化面接 Mini-International Neuro-psychiatric Interview (MINI) を施行した。284 名が該当者であったが、152 名（53.5%）に面接を行うことができた。頻度の高い診断としては、強迫性障害 7 名、大うつ病エピソード 6 名、広場恐怖 2 名、パニック障害 4 名、社会恐怖 4 名、神経症大食症 2 名、精神病性障害 1 名、躁病エピソード 1 名、全般性不安障害 1 名、その他（過敏性大腸炎、身体表現性障害などの順であった。

4. 外国人留学生特別健康診断：

前期と後期の対象者はそれぞれ、320 名、119 名であったが、受診者は前期 253 名（79.1%）、後期 98 名（79.5%）であった。異常所見または症状のある者について、前期では「やせ 26 名」「肥満 9 名」「貧血 2 名」「高血圧傾向 4 名」「血小板減少症 2 名」など、後期では「高血圧傾向 4 名」「心拡大 2 名」「胃十二指腸潰瘍 1 名」などであり、いずれも生活習慣に関するものであった。血液検査で異常を示す者では、前期では肝機能障害（脂肪肝）、高脂血症、高尿酸血症、コレステロール低値、後期では高脂血症、コレステロール低値、高尿酸血症、肝機能障害（脂肪肝）、貧血の順に多かった。心電図では、前期では「不完全右脚ブロック 4 名」など、後期では「R 波増高不良 2 名」などがみられた。前期に異常が認められた留学生のフォローは 35 名中、改善が 9 名、不変が 11 名、悪化 15 名であった。

5. 外国人留学生保健管理センター使用状況

留学生 354 名中 175 名が保健管理センターを利用していた。利用者の延数は 433 名であった。利用の目的は、内科系疾患としては、内分泌・代謝異常症状、風邪様症状が多く、外科系疾患としては、擦過傷・切傷、骨・関節筋肉痛等が多かった。専門の医療機関を紹介したのは、433 名中 100 名であった。

6. スポーツ学生健康診断

対象者 741 名中 480 名 (64.8%) の受診者があった。異常所見としては心電図検査で 24 名が該当したが、経過観察とした。医療機関に通院中の学生が 41 名いたが、スポーツを行う上で、大きな支障が生じることはなかった。

7. 健康相談者数

内科系では 377 名 (延数 504 名)、外科系では 111 名 (延数 127 名)、心理系では 138 名 (延数 731 名)、その他 241 名 (延数 272 名)、総計 867 名 (延数 1634 名) の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は 577 名であった。

8. 健康診断証明書発行状況

1 年間を通じて、3,022 通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、3 月 (983 件)、6 月 (848 件)、7 月 (344 件)、1 月 (290 件) の順であった。

9. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は 6,249 件 (学生 5,093 件・職員 1,156 件) であった。この利用件数は従来の結果よりやや増加傾向にあり、本大学の保健管理センターが、学生および職員の保健管理および治療において十分な役割を果たしていると考えられる。

<鍋島キャンパス>

1. 平成 18 年度学生の健康管理実施状況

新入生 167 名中 167 名 (100.0%) が定期健康診断を受けた。在学生の医学科全体としては 578 名中 558 名 (96.5%)、看護学科は 266 名中 256 名 (96.2%)、大学院は 168 名中 45 名 (68.4%) であり、総計 1008 名中 929 名 (92.2%) であった。

2. 新入生健康診断

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、やせ (BMI18%未満) が 15 名、気管支喘息が 8 名、アレルギー体質が 6 名などであった。心電図検査結果では、上室性期外収縮が 2 名、WPW 症候群が 2 名、Ⅱ度房室ブロック 1 名などであった。

3. 健康相談者数

内科系では130名（延数130名）、外科系では41名（延数41名）、心理系では22名（延数22名）、その他56名（延数56名）、総計249名（延数249名）の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は32名であった。

4. 健康診断証明書発行状況

1年間を通じて、346通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、11月（162件）、3月（59件）の順であった。11月は免疫の記録を卒業生全員に配布、3月は国家試験免許申請のための診断書発行件数が増加している。

5. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は 5,614 件（学生 4158 件・職員 1456 件）であった。独立行政法人化に伴い職員の健康に関する業務も増加している。H18 年 9 月より職員に対する産業カウンセラー・スクリーニング面接の計画実施により、職員メンタルヘルスの件数が増加している。H18 年度 3 月より、産業保健師の採用により今後も職員の利用が増加すると思われる。

（2）研究の領域

保健管理センターの研究の領域は、学生および教職員の身体面およびメンタル面における健康維持および増進を図るには、どのような予防策および早期発見が可能かを検討することにある。その研究の発表の場としては、九州地区大学保健管理研究集会および全国大学保健管理研究集会が毎年開催されている。さらにメンタル面においては、九州地区メンタルヘルス研究協議会、全国大学メンタルヘルス研究会が、研究発表および教育講演の場として、日本学生支援機構の援助の下で、毎年開催されている。

平成18年度における研究発表は以下のとおりである。

- ◇「こころアレルギーの提唱」（第36回九州地区大学保健管理研究協議会、平成18年8月25日、長崎）、
- ◇「College Mental Health Questionnaire (CMHQ)の開発.」（第44回全国大学保健管理研究集会、平成18年10月11日～12日、東京）、
- ◇「尿糖陽性者の糖尿病リスクについての検討.」（第44回全国大学保健管理研究集会、平成18年10月11日～12日、東京）
- ◇「医学部学生におけるムンプス、風疹、麻疹、水痘抗体価の年次推移」 第44回全国大学保健管理研究集会 2006. 10. 11-12（東京）
- ◇医学部学生の HIV/STD に関するアンケート調査. 第36回九州地区大学保健管理研究協議会 2006. 8. 24-25（長崎）

保健管理センターからの研究発表は日頃の診療活動だけではなく、十分な研究も行われていると考えられる。

（３）国際交流・社会貢献の領域

保健管理センターは、大学内における健診、講義、研究にとどまらず、佐賀県における健康に関連する会議、講演、普及活動にも積極的に取り組んでいる。所長はメンタルヘルスに関連する講演、副所長は肝疾患に関連する講演、看護師はエイズ関連の講演（性教育など）に関連する講演を年間通じて行っており、それらの分野における活動は佐賀県の重要な役割を担っている。

国際交流に関しては、積極的に大学院生を海外からも受け入れており、中国の留学生への教育も行ってきた。平成１８年度は中国からの留学生の大学院入学を承諾した。来年から博士課程に１名の留学生が入学予定である。

（４）組織運営の領域

保健管理センターでは、組織運営を円滑に行うために、年２回（６月と３月）の保健管理センター運営委員会を開催している。人事や健診結果の総まとめ、今後の計画などが検討課題として提出される。出席者は各学部より２名の代表者、学務部部長、保健管理センター職員、学生生活課などのメンバーで構成される。

平成１８年度も例年と同様に、２回の保健管理センター運営委員会が開催され、半数以上の委員が出席され、円滑に委員会を執り行うことができた。

さらに、労働安全衛生法の施行より、毎月１回の巡視、毎月１回の労働安全衛生委員会に出席し、学内の健康安全問題について、意見を述べた。

その他、保健管理センターでは、大学内の主要な委員会にもメンバーあるいはオブザーバーとして参加し、意見を述べている。大学教育委員会（オブザーバー）、学生委員会（オブザーバー）、入試委員、遺伝子組み換え委員、医学系研究科委員、施設マネジメント委員、学生相談支援部門委員、教育室会議委員、附属中学校・学校保健委員、附属特別支援学校・学校保健委員、などである。

（５）施設の領域

保健管理センターの健診業務では、毎年テントを張って、学生の更衣室を増設しているが、センターの２階に部屋の増設が可能であるため、部屋の拡充に関する要求書を提出した。さらに、２階にもう１つの部屋を要求した。それは医療機器が保管する部屋が現在ないために、カウンセリングルームの一部を利用している。将来的に、各部屋が有効に活用されるために、施設増築の要求を提出した。

佐賀大学保健管理センター
自己点検評価報告書

2007年3月末日 発行

編集発行 佐賀大学保健管理センター
佐賀大学学生生活課

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
電話 0952-28-8181
ファックス 0952-28-8184

佐賀大学保健管理センター(本庄キャンパス)

平成 18 年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 平成 18 年度受診状況	1
(2) 過去5か年の受診状況	2
(3) 胸部X線検査結果	3
(4) 心電図検査結果(在学生)	4
(5) 尿検査結果	5
(6) 血圧測定結果	6

2 新入生健康診断

(1) 既往歴のある者, 現症または所見のある者	7
(2) 心電図検査結果	7
3 新入生健康調査	8
4 外国人留学生健康診断結果	9
5 外国人留学生保健管理センター利用状況	10
6 スポーツ学生健康診断結果	11
7 健康相談者数	12
8 健康診断証明書発行状況	13
9 保健管理センター利用状況	
(1) 平成 18 年度	14
(2) 平成 17 年度	15

平成18年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 平成18年度受診状況

年次 区分 学部	2006年度入学			2005年度入学			2004年度入学			2003年度入学			2002年度以前入学			大 学 院			総 計		
	対 象 者	受 診 者	受 診 率	対 象 者	受 診 者	受 診 率	対 象 者	受 診 者	受 診 率	対 象 者	受 診 者	受 診 率	対 象 者	受 診 者	受 診 率	対 象 者	受 診 者	受 診 率	対 象 者	受 診 者	受 診 率
文 化 教 育 学 部	人 267	人 266	% 99.6	人 262	人 244	% 93.1	人 285	人 263	% 92.3	人 290	人 267	% 92.1	人 59	人 23	% 39.0	人	人	%	人 1,163	人 1,063	% 91.4
教 育 学 部																101	78	77.2	101	78	77.2
経 済 学 部	306	305	99.7	308	252	81.8	312	281	90.1	304	242	79.6	94	28	29.8	28	22	78.6	1,352	1,130	83.6
理 工 学 部	532	530	99.6	551	439	79.7	551	449	81.5	539	421	78.1	224	106	47.3	529	354	66.9	2,926	2,299	78.6
農 学 部	158	158	100.0	163	144	88.3	162	157	96.9	161	138	85.7	24	11	45.8	150	126	84.0	818	734	89.7
研 究 生 科 目 等 履 修 生 特 別 研 究 生 特 別 聴 講 生																108	61	56.5	108	61	56.5
計	1,263	1,259	99.7	1,284	1,079	84.0	1,310	1,150	87.8	1,294	1,068	82.5	401	168	41.9	916	641	70.0	6,468	5,365	82.9

(2) 過去5か年の受診状況

年 度 学 部	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度	
	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率
文化教育学部	1,145 ^人	88.5 [%]	1,158 ^人	87.0 [%]	1,159 ^人	89.2 [%]	1,149 ^人	90.3 [%]	1,163 ^人	91.4 [%]
教 育 学 部	114	61.4	125	78.4	113	68.1	99	82.8	101	77.2
経 済 学 部	1,333	81.9	1,330	80.5	1,337	82.9	1,336	82.9	1,352	83.6
理 工 学 部	3,068	78.2	3,049	80.2	3,005	80.2	2,967	81.1	2,926	78.6
農 学 部	796	84.8	816	88.2	792	87.8	820	88.4	818	89.7
研 究 生 科目等履修生 特別研究生 特別聴講生	72	45.8	88	48.9	82	59.8	88	61.4	108	56.5
総 計	6,528	80.9	6,566	82.0	6,488	82.8	6,459	83.8	6,468	82.9

(3) 胸部X線検査結果

区 学 分 部	間接撮影		直接撮影				精密検査			医 療 機 関 通 院 中
	受 検 者	要 直 接 撮 影 者	受 検 者	異 常 な し	要 観 察	要 精 査	異 常 な し	要 観 察	要 治 療	
文 化 教 育 学 部	1,063	3	3	0	0	3	0	2	1	0
経 済 学 部	1,108	1	1	0	1	0	0	0	0	0
理 工 学 部	1,945	10	9	5	2	2	2	0	0	1
農 学 部	608	1	1	0	0	1	0	0	1	0
大学院・研究生 そ の 他	641	4	4	0	1	3	0	3	0	0
計	5,365	19	18	5	4	9	2	5	2	1

(4)心電図検査結果(在学生)

区 分 学 部	一次検診			心電図検査				精密検査			医療機関 通 院 中
	受検者	対象者		受検者	異常なし	要観察	要精査	異常なし	要観察	要治療	
文化教育学部	797	要心電図	23	22	18	2	2	1	1	0	0
		要追跡者	28	25	11	11	3	0	3	0	0
経済学部	803	要心電図	4	4	1	0	3	1	2	0	0
		要追跡者	28	19	8	11	0	0	0	0	0
理工学部	1,415	要心電図	24	20	16	1	3	2	1	0	0
		要追跡者	46	31	11	17	3	0	3	0	0
農学部	450	要心電図	12	12	9	1	2	2	0	0	0
		要追跡者	15	15	4	9	2	0	2	0	0
大研そ 学究の 院生他	641	要心電図	21	21	15	4	2	0	2	0	0
		要追跡者	4	3	0	2	1	0	1	0	0
計	4,106	要心電図	84	79	59	8	12	6	6	0	0
		要追跡者	121	93	34	50	9	0	9	0	0

(5)尿検査結果

受 検 者	分 類	学 部	一 次 検 査	二 次 検 査			三 次 検 査				精 密 検 査			医 療 機 関 通 院 中 関
			要 検 二 次 査	受 検 者	異 な 常 し	要 検 三 次 査	受 検 者	異 な 常 し	要 追 跡	要 精 査	異 な 常 し	経 観 過 察	要 治 療	
5,365	糖	文化教育学部	2							2	1	1	0	0
		教 育 学 部	0							0	0	0	0	0
		経 済 学 部	3							3	2	0	0	1
		理 工 学 部	12							12	5	5	1	1
		農 学 部	0							0	0	0	0	0
		計	17							17	8	6	1	2
	蛋 白	文化教育学部	7	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		教 育 学 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		経 済 学 部	13	9	8	1	1	0	0	1	0	1	0	1
		理 工 学 部	28	23	23	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		農 学 部	10	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小 計	58	46	45	1	1	0	0	1	0	1	0	3
	潜 血	文化教育学部	20	17	12	5	4	0	0	4	1	3	0	0
		教 育 学 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		経 済 学 部	26	19	14	5	5	0	3	2	0	2	0	1
		理 工 学 部	24	20	15	5	4	3	1	0	0	0	0	2
		農 学 部	17	16	12	4	4	3	0	1	0	1	0	0
		短期プログラム コ ー ス	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小 計	88	73	54	19	17	6	4	7	1	6	0	3
	蛋 白 ・ 潜 血	文化教育学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		教 育 学 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		経 済 学 部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		理 工 学 部	11	9	4	5	5	1	1	3	0	3	0	1
		農 学 部	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		小 計	14	10	5	5	5	1	1	3	0	3	0	3
	計		160	129	104	25	23	7	5	11	1	10	0	9
合 計		177	129	104	25	23	7	5	28	9	16	1	11	

(6) 血压測定結果

[illegible]

2 新入生健康診断

対象者1263 名 受診者 1259名 受診率 99.7 %

(1)既往歴のある者、現症または所見のある者

病名	既往歴のある者	現症または所見のある者
気管支喘息	42	4
肺気胸	2	－
(胸部レントゲン)	－	D3(12) 側弯(6) 心拡大(2)
心疾患	16	2
心雑音	2	16
高血圧傾向	0	9
急性腎炎	3	0
尿蛋白・潜血陽性	5	16
クッシング症候群	1	0
尿路結石・尿路感染症	3	0
尿糖陽性	0	3
胃・十二指腸潰瘍	4	0
肝炎・胆嚢炎・膵炎	1	0
胃・腸炎・クローン病	2	1
腹部手術	5	0
アトピー性皮膚炎	38	40
アレルギー性鼻炎	7	18
貧血	0	1
甲状腺腫・バセドウ病	1	6
やせ BMI18未満	－	89
肥満 BMI30以上	－	45
網膜剥離・眼科疾患	4	1
骨・関節疾患	26	3
その他	12	2
計	174	276

(2)心電図検査結果

受診者数	男	女	計
心電図所見	838	421	1259
右房負荷	4	0	4
R波増高不良	1	3	4
ST・T異常	11	14	25
平低T・陰性T	14	12	26
右軸偏位	3	0	3
左軸偏位	1	1	2
WPW症候群	5	2	7
不完全右脚ブロック	4	0	4
完全右脚ブロック	1	1	2
左脚前枝ブロック	3	0	3
心室内ブロック	7	0	7
PQ延長	6	4	10
上室性期外収縮	1	3	4
心室性期外収縮	5	0	5
洞性徐脈	3	2	5
洞性頻脈	5	2	7
Brugada型	11	0	11
その他	9	0	9
計	94	44	138

141名中要精密検査6名

(4名は保セにて心エコー実施・2名は専門医紹介し経過観察)

3 新 入 生 健 康 調 査

(1) 回収率および面接率

学 部	対象人数 人	回収人数 人	回収率 %	要面接者数 人	面接者数 人	面接率 %
文化教育学部	267	167	62.5%	58	33	56.9%
経 済 学 部	306	175	57.2%	57	30	52.6%
理 工 学 部	532	344	64.7%	99	54	54.5%
農 学 部	158	114	72.2%	36	18	50.0%
医 学 部	158	157	99.4%	34	17	50.0%
計	1421	957	67.3%	284	152	53.5%

()は内数で女子を示す

(2) 結果

① 回収者全体(957 人)からの結果

	全体	文化教育 学部	経済 学部	理工学部		農学部	医学部
				理学	工学		
GHQ ≥ 5 または CMHQ ≥ 3	284人 29.7%	58人 34.7%	57人 32.6%	53人 34.2 %	46人 24.3%	36人 31.6%	34人 21.7 %

(但し、GHQは12項目版を使用し、CUT-OFF POINTを6以上とした。またCollege Mental Health Questionnaire (CMHQ)が3点以上も面接対象とした)

② 来所者(152 人)からの結果 (DSM-IVに基づく精神疾患の診断、N=29)

大うつ病エピソード	6
気分変調症	0
自殺の危険	0
躁病エピソード	2
パニック障害	4
広場恐怖	2
社会恐怖(社会不安障害)	4
強迫性障害	8
外傷後ストレス障害	0
アルコール依存・アルコール乱用	0
薬物依存・薬物乱用	0
精神病性障害	1
神経性無食欲症	0
神経性大食症	3
全般性不安障害	2
反社会性人格障害	0
その他(過敏性大腸炎、身体表現性障害)	4

(精神疾患の診断は、Mini-International Neuropsychiatric Interview を用いて DSM-IV 診断を行った。なお、上記の結果は、double diagnosis を含む)

4 外国人留学生健康診断結果

検診項目 (Ⅰ)内科診察 (Ⅱ)心電図検査 (Ⅲ)血液検査(肝機能・脂質・血算)

	前 期 2006.5.23～24	後 期 2006.10.25
対 象 者	320 名	119(44) 名
受 診 者	253 名	98(35) 名
受 診 率	79.1%	82.4(79.5)%

()は後期入学者数医学部生含む

(Ⅰ)異常所見または症状のある者

	異常所見または症状	前 期	後 期 (新入生)
1	陳旧性肺結核	1	1
2	喘息	0	1
3	高血圧傾向	4	4
4	胃・十二指腸潰瘍	2	1
5	糖尿病	0	1
6	血小板減少症	2	0
7	心拡大	2	2
8	貧血	2	0
9	甲状腺腫	0	1
10	生理不順	1	0
11	肥満(BMI 30 以上)	9	1
12	やせ(BMI 18.5 以下)	26	18

(Ⅲ)血液検査で異常を示す者

	血液検査異常所見	前 期	後 期 (新入生)
1	肝機能障害 (脂肪肝)	26 (12)	4 (1)
2	B 型肝炎ウイルス陽性 (e抗原陽性)	5 (1)	0 (0)
3	高脂血症	17	10
4	コレステロール低値	13	6
5	高尿酸血症	15	5
6	貧血	8	3

(Ⅱ)心電図異常

	心電図異常所見	前 期	後 期 (新入生)
1	陰性 T・平低 T	1	1
2	心室性期外収縮	0	1
3	R 波増高不良	1	2
4	不完全右脚ブロック	4	1
5	頻脈	1	0
6	徐脈	0	1

(Ⅳ)血液検査追跡結果

前期 ⇒ 後期	
改善	9
不変	11
悪化	15

5 外国人留学生保健管理センター利用状況

(利用者数)

	留学生数	利用者実数	利用者延数
男 子	204	109	289
女 子	150	66	144
計	354	175	433

(H 19.1.1 現在の留学生在籍者数)

(内訳)

区分	症状分類	利用者数	医療機関紹介
内 科 系	呼吸器症状	71	8
	消化器症状	9	1
	循環器症状	9	2
	内分泌・代謝異常	89	8
	頭痛・神経症状	5	2
	その他の内科症状	58	11
心理	メンタルヘルス	6	1
外 科 系	骨・関節・筋肉等症状	18	8
	擦過傷・切傷	47	5
	その他の外科症状	17	6
そ の 他	皮膚科症状	40	16
	眼科症状	17	12
	耳鼻科症状	5	4
	婦人科症状	7	4
	泌尿器科症状	5	3
	歯科・口腔内症状	14	9
	計測および検査	16	0
計		433	100

6 スポーツ学生健康診断結果

種 目	対象者	受診者	受診率	異常なし	異常所見者				精密検査			医 通 療 院 機 中 関
					血圧	尿	心電図	その他	異常 なし	経過 観察	要治療	
ア ー チ ェ リ ー 部	人 29	人 8	% 27.6	人 8	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0
合 気 道 部	27	25	92.6	21	0	1	1	2	0	4	0	3
ア イ ス ホ ッ ケ ー 部	22	12	54.5	9	0	0	2	1	0	3	0	1
ア メ リ カ ン フ ッ ト ボ ー ル 部	25	2	8.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
空 手 道 部	10	10	100	9	0	0	0	△ 1	0	△ 1	0	1
弓 道 部	30	21	70.0	14	0	0	1	6	0	7	0	6
競 技 ダ ン ス 部	19	2	10.5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
剣 道 部	44	34	77.3	30	0	0	0	4	0	4	0	4
硬 式 テ ニ ス 部	62	43	69.4	35	0	2	5	1	0	8	0	1
サ ッ カ ー 部	59	40	67.8	36	0	0	1	3	0	4	0	3
柔 道 部	20	13	65.0	12	0	0	0	△ 1	0	△ 1	0	1
準 硬 式 野 球 部	42	28	66.7	24	0	0	3	1	0	4	0	1
少 林 寺 拳 法 部	26	23	88.5	19	0	0	0	4	0	4	0	4
水 泳 部	21	11	52.4	9	0	0	0	2	0	1	1	1
ソ フ ト テ ニ ス 部	25	20	80.0	19	0	0	1	0	0	1	0	0
ソ フ ト ボ ー ル 部	26	16	61.5	13	0	0	1	2	0	3	0	1
卓 球 部	18	14	77.8	11	0	0	1	2	0	3	0	1
熱 気 球 部	38	14	36.8	11	0	1	1	1	0	3	0	1
バスケットボール部(女子)	15	14	93.3	10	0	0	2	2	0	4	0	2
バスケットボール部(男子)	22	22	100	18	0	0	3	1	0	4	0	1
バ ド ミ ン ト ン 部	18	15	83.3	15	0	0	0	0	0	0	0	0
バレーボール部(女子)	16	13	81.3	10	0	0	0	3	0	3	0	3
バレーボール部(男子)	13	11	84.6	11	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ ン ド ボ ー ル 部	17	15	88.2	13	0	0	1	1	0	2	0	1
ヨ ッ ト 部	16	2	12.5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
ラ グ ビ ー 部	22	19	86.4	15	0	0	0	4	0	4	0	3
陸 上 競 技 部	44	25	56.8	22	0	0	1	2	0	3	0	1
サ ッ カ ー 部 女 子 (サ ー ク ル)	15	8	53.3	7	0	0	0	1	0	1	0	1
計	741	480	64.8	407	0	4	24	45	0	72	1	41

△は同一人物

7 健康相談者数

H18.2.1～H19.1.31

区 分 学 部	内 科 系		外 科 系		心 理 系		そ の 他		計	
	実 数 (延数)	医 関 療 紹 機 介	実 数 (延数)	医 関 療 紹 機 介	実 数 (延数)	医 関 療 紹 機 介	実 数 (延数)	医 関 療 紹 機 介	実 数 (延数)	医 関 療 紹 機 介
文化教育学部	51 (67)	31	25 (25)	23	37 (210)	11	51 (55)	52	164 (357)	117
教 育 学 部	9 (15)	6	2 (2)	2	4 (53)	3	7 (10)	9	22 (80)	20
経 済 学 部	62 (81)	27	19 (21)	19	10 (30)	2	48 (52)	50	139 (184)	98
理 工 学 部	165 (210)	67	42 (52)	40	52 (302)	21	85 (94)	88	344 (658)	216
農 学 部	57 (89)	29	16 (18)	15	21 (95)	7	37 (43)	42	131 (245)	93
医 学 部 (本庄における)	4 (4)	1	0 (0)	0	8 (31)	3	0 (0)	0	12 (35)	4
特別聴講生 特別研究生等	29 (38)	7	7 (9)	6	2 (2)	0	12 (17)	12	50 (66)	25
卒 業 生	0 (0)	0	0 (0)	0	4 (8)	3	1 (1)	1	5 (9)	4
計	377 (504)	168	111 (127)	105	138 (731)	50	241 (272)	254	867 (1634)	577

8 健康診断証明書発行状況

学 部 月	平成17年度 2月	3月	平成18年度 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
文化教育学部	18	62	0	1	147	150	36	27	25	34	5	8	513
経済学部	38	145	0	0	225	61	22	29	23	8	1	10	562
理工学部 S	31	24	0	0	72	32	15	20	7	2	0	11	214
理工学部 T	61	268	0	1	80	17	21	14	4	5	1	29	501
農学部	23	108	0	0	154	56	10	20	10	10	2	21	414
教育学研究科	1	0	0	0	9	6	0	0	0	1	1	0	18
経済学研究科	0	5	0	0	11	1	0	1	0	0	0	0	18
工学系研究科	109	240	0	0	94	7	8	13	8	1	8	35	523
農学研究科 (含む、連大)	6	131	0	0	40	6	16	6	7	4	3	8	227
研究生 特別聴講生 科目等履修生	3	0	0	0	16	8	2	0	0	0	1	2	32
計	290	983	0	2	848	344	130	130	84	65	22	124	3022

9 保健管理センター利用状況（本庄地区）

（1）平成18年度

（H18. 4. 1～H19. 1. 31までの延件数）

区 分 別 月	内 科 系							メンタルヘルス	小 計	外 科 系			その他						小 計	検査及び測定等						ベ ッ ド 休 養	小 計	総 計
	呼吸器 症状	消化器 症状	循環器 症状	内分泌 代謝 異常 症状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調 不良 等			骨・ 肉等 関節 筋 症状	擦過傷・ 切傷 等	その他 外科 症状	皮膚科 症状	眼科 症状	耳鼻科 症状	婦人科 症状	泌尿器 科 症 状	歯科 腔内 口 症 状		身体計測 等	尿検査	血圧測定	心電図	採血等	その他			
4 月	32	11	8	5	4	5	6	63	134	13	30	2	6	7	1	8	0	3	70	0	76	65	2	0	7	3	153	357
5 月	40	16	4	4	7	10	8	73	162	25	57	1	19	9	9	6	7	10	143	9	73	66	90	249	256	6	749	1,054
6 月	76	22	4	50	3	33	7	72	267	43	36	7	19	11	2	9	2	7	136	28	7	27	315	2	112	12	503	906
7 月	31	15	0	3	5	23	6	82	165	20	29	1	20	6	6	5	3	2	92	19	8	15	5	0	24	5	76	333
8 月	11	5	22	1	0	12	2	59	112	4	18	0	12	1	3	1	2	2	43	26	1	4	19	0	17	1	68	223
9 月	12	0	7	1	0	5	0	61	86	9	26	1	9	9	1	0	4	2	61	59	2	12	196	0	36	0	305	452
10 月	40	16	3	8	3	21	6	62	159	13	28	5	14	9	4	9	1	6	89	43	7	68	66	97	128	7	416	664
11 月	58	11	11	36	3	39	3	67	228	20	31	9	20	5	4	10	1	4	104	38	13	38	17	0	42	6	154	486
12 月	27	3	6	8	4	18	0	94	160	8	24	2	8	5	4	2	0	5	58	28	2	23	1	0	31	3	88	306
1 月	18	7	2	4	5	9	3	51	99	15	20	2	2	4	3	1	0	6	53	31	3	22	2	15	83	4	160	312
学 生 計	345	106	67	120	34	175	41	684	1,572	170	299	30	129	66	37	51	20	47	849	281	192	340	713	363	736	47	2,672	5,093
職 員	103	55	18	23	21	97	21	136	474	68	20	5	26	3	9	9	5	13	158	30	4	147	8	2	312	21	524	1,156
総 計	448	161	85	143	55	272	62	820	2,046	238	319	35	155	69	46	60	25	60	1,007	311	196	487	721	365	1,048	68	3,196	6,249
定期健康診断(学生)																				5,365	5,365	5,365	1,431					

(2) 平成17年度

(H17. 4. 1～H18. 3. 31までの延件数)

月 別	区 分	内 科 系							メンタルヘルス	小 計	外 科 系			その他						小 計	検査及び測定等							小 計	総 計
		呼吸器 症状	消化器 症状	循環器 症状	内分 泌 代謝 異常 症状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調 不良等			骨・ 肉等 関節 筋 症状	擦過傷・ 切傷等	その他 外科 症状	皮膚科 症状	眼科 症状	耳鼻科 症状	婦人科 症状	泌尿器 科 症状	歯科 腔内 口 症状		身体計測等	尿検査	血圧測定	心電図	採血等	その他	ベッド 休養		
4 月		43	13	0	8	3	10	1	41	119	22	32	1	10	9	3	8	2	7	94	0	87	22	1	0	5	1	116	329
5 月		37	16	3	8	2	11	1	51	129	29	18	5	12	17	6	9	1	12	109	2	63	25	71	242	259	6	668	906
6 月		83	10	7	53	4	31	7	86	281	29	31	3	26	9	6	15	2	4	125	49	22	38	347	1	69	7	533	939
7 月		23	10	2	8	4	9	3	81	140	17	39	1	21	5	3	4	5	4	99	25	13	17	1	0	13	6	75	314
8 月		8	3	15	3	0	3	3	46	81	5	5	2	6	4	5	2	1	6	36	11	1	13	13	0	17	2	57	174
9 月		9	2	3	7	3	0	3	40	67	7	5	1	5	4	3	1	1	4	31	9	0	10	88	77	92	1	277	375
10 月		43	11	1	6	4	10	7	59	141	28	11	9	11	9	6	5	3	8	90	40	12	29	0	0	46	5	132	363
11 月		35	11	5	26	1	9	6	68	161	12	10	1	12	5	4	5	2	4	55	42	4	20	6	0	38	5	115	331
12 月		26	12	3	1	0	5	3	61	111	17	22	1	9	5	3	4	1	4	66	37	0	14	2	0	32	4	89	266
1 月		59	11	3	2	4	5	10	67	161	16	13	2	9	3	1	8	0	4	56	33	2	13	2	25	109	7	191	408
2 月		21	4	2	0	1	9	2	78	117	11	12	2	6	4	4	0	0	5	44	11	0	1	1	0	27	5	45	206
3 月		12	4	0	0	1	2	0	45	64	6	15	0	4	6	1	1	0	5	38	3	0	0	0	0	11	0	14	116
学 生 計		399	107	44	122	27	104	46	723	1,572	199	213	28	131	80	45	62	18	67	843	262	204	202	532	345	718	49	2,312	4,727
職 員		141	95	21	27	40	50	23	105	502	60	30	3	24	8	6	13	3	6	153	0	12	114	9	5	159	8	307	962
総 計		540	202	65	149	67	154	69	828	2,074	259	243	31	155	88	51	75	21	73	996	262	216	316	541	350	877	57	2,619	5,689
定期健康診断(学生)																				5,412	5,412	5,412	1,519						

佐賀大学保健管理センター(鍋島キャンパス)

平成 18 年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 平成 18 年度受診状況	1
(2) 過去5か年の受診状況	2
(3) 胸部X線検査結果	2
(4) 尿検査結果	2
(5) 血圧検査結果	3

2 新入生健康診断

(1) 既往歴のある者, 現症または所見のある者	4
(2) 心電図検査結果	4
(3) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体検査結果	4
(4) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプスワクチン接種者	4

3 ワクチン接種状況

(1) 平成 18 年B型肝炎ワクチン接種結果	5
(2) インフルエンザワクチン	5

4 健康相談者数

5 健康診断証明書発行状況

6 保健管理センター利用状況

(1) 平成 18 年度	7
(2) 平成 17 年度	8

平成18年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 定期健康診断受診状況

	学 年	学生数	内科診察		健康診断X-P撮影	
			受診者	受診率	受診者	受診率
医学科	1 年	96	96	100.0	96	100.0
	2 年	97	93	95.9	93	95.9
	3 年	97	89	91.8	89	91.8
	4 年	97	93	95.9	93	95.9
	5 年	95	95	100.0	95	100.0
	6 年	92	92	100.0	78	84.8
	計	574	558	97.2	544	94.8
看護学科	1 年	62	62	100.0	62	100.0
	2 年	64	64	100.0	64	100.0
	3 年	63	55	87.3	55	87.3
	4 年	58	57	98.3	57	98.3
	3年編入	9	9	100.0	9	100.0
	4年編入	10	9	90.0	9	90.0
	計	266	256	96.2	256	96.2
大学院		168	115	68.5	86	51.2
総計		1,008	929	92.2	886	87.9

(2) 過去5年間の受診状況

	平成14 年度		平成15 年度		平成16 年度		平成17 年度		平成18 年度	
	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率
医学部	849 人	93.7%	835 人	95.6%	846 人	98.4%	837 人	97.5%	840 人	96.7%
大学院	78 人	56.4%	91 人	37.4%	96 人	46.9%	126 人	60.3%	168 人	51.2%

(3) 胸部X－P検査結果

	間接撮影				精密検査			医療機関	通院中
	受検者	異常なし	要観察	要治療	異常なし	要観察	要精査		
医学部	800	799	1	0	1	0	0	0	
大学院	86	86	0	0	0	0	0	0	
計	886	885	1	0	0	0	0	0	

(4) 尿検査結果

	一次検査	二次検査			三次検査				精密検査			医療機関 通院
	要二次検査	受検者	異常なし	要三次検査	受検者	異常なし	要追跡	要精査	異常なし	経過観察	要治療	
糖	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蛋白	22	22	21	1	1	0	0	1	1	0	0	0
潜血	21	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蛋白・潜血	13	6	1	5	5	0	0	5	0	4	1	5
計	58	36	9	5	6	0	0	6	0	0	0	0

(5) 血压測定結果

[illegible]

2 新入生健康診断

(1) 既往歴のある者、現症または所見のある者

病名	既往歴	所見のある者
気管支喘息	8	2
慢性腎炎	2	2
アレルギー体質	6	3
白血病	1	—
骨関節疾患	2	—
潰瘍性大腸炎	1	1
甲状腺機能亢進症	1	—
その他	1	—
やせBMI18 未満	—	15
肥満BMI30 以上	—	4
計	22	27

(2) 心電図検査結果

病名	内訳
上室性期外収縮	2
心室内ブロック	1
ST・T異常	1
WPW 症候群	2
Ⅱ度房室ブロック	1
洞性徐脈	—
洞性頻脈	—
その他	2
計	9

(3) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体検査結果

ワクチン 抗体価	ムンプス	麻疹	風疹	水痘
2.0 未満	4	12	14	3
2.0～4.0 未満	16	6	8	11
ワクチン接種対象者	20	18	22	14

検査対象者 165 名中抗体価4.0 未満を接種対象とした(2006.4 月結果)

(4) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプスワクチン接種者 (新入生 158 人)

	ムンプス	麻疹	風疹	水痘
接種対象者	20	18	22	14
接種者	18	15	20	13
接種できない学生	2	2	1	1
未接種者	0	1	1	0

3 ワクチン接種状況

(1) 平成 18 年 B 型肝炎ワクチン接種結果

	学生数	受検者数	HBs抗体(+)	ワクチン対象者	*ワクチン申込者	HBs抗体陽転者	接種後HBs抗体(一)
医学科 4 年	97	91	2	89	94	90	1
看護学科 2 年	64	64	1	62	62	61	1
計	161	155	3	151	156	151	2

* 3 回B肝ワクチン接種後陽転しなかった学生は、1 月と 2 月に倍量接種 2 回を実施する。

(2) インフルエンザワクチン

	学生数	接種者	接種率
看護 1 年	62	8	12.9
看護 2 年	64	61	95.3
看護 3 年	63	53	84.1
看護 4 年	58	48	82.7
編入 3 年	10	4	40.0
編入 4 年	10	9	90.0
医学 1 年	96	5	5.2
医学 2 年	97	56	57.7
医学 3 年	97	26	26.8
医学 4 年	96	19	19.7
医学 5 年	95	79	83.1
医学 6 年	92	78	84.7
大学院	169	6	3.5
計	1008	452	44.8

4 健康相談者数

	内科系		外科系		心理系		その他		計	
	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介
医学部	130 (130)	17	41 (41)	5	22 (22)	4	56 (56)	6	249 (249)	32

5 健康診断証明書発行状況

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
学 生	17	59	7	4	19	20	12	15	2	162	1	28	346
職 員	0	0	33	1	0	1	0	0	1	1	1	1	39

6 保健管理センター利用状況(鍋島地区)

(1) 平成18年度

(H18. 4. 1～H19. 1. 31までの延件数)

区 月 分 別	内 科 系							メンタルヘルス	小 計	外 科 系			その他						小 計	検査及び測定等						ベ ッド 休 養	小 計	総 計
	呼吸器 症状	消化器 症状	循環器 症状	内分泌 代謝 異常 症状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調 不良 等			骨・ 関節 筋肉 等 症 状	擦過 傷・ 切傷 等	その他 外科 症状	皮膚科 症状	眼科 症状	耳鼻科 症状	婦人科 症状	泌尿器 科 症 状	口腔内 歯科 症 状		身体計 測等	尿検査	血圧測 定	心電図	採血等	その他			
4 月	136	5	0	0	0	6	0	7	154	6	1	0	2	2	2	4	3	0	20	93	65	13	3	485	31	5	695	869
5 月	17	7	1	0	2	4	0	10	41	3	5	0	4	0	0	6	0	0	18	77	8	7	0	472	24	9	597	656
6 月	22	10	0	2	2	2	0	21	59	11	6	0	3	2	2	14	1	0	39	85	5	11	96	179	28	9	413	511
7 月	11	4	0	0	1	0	1	11	28	10	2	0	3	0	0	1	0	0	16	38	12	32	2	148	37	2	271	315
8 月	6	2	0	0	0	1	0	12	21	2	3	0	0	0	0	1	0	0	6	26	2	14	0	0	25	0	67	94
9 月	12	1	0	3	2	1	1	8	28	5	2	0	4	2	2	3	3	0	21	17	5	17	12	0	39	2	92	141
10 月	31	5	0	3	3	0	2	11	55	4	1	0	5	1	1	4	2	0	18	56	0	6	0	158	32	3	255	328
11 月	35	15	0	0	3	0	3	14	70	3	0	0	1	1	2	2	0	0	9	53	2	5	1	155	23	7	246	325
12 月	25	6	0	0	0	0	0	9	40	3	2	2	1	0	3	0	1	0	12	43	0	4	3	452	37	3	542	594
1 月	19	7	0	0	3	1	2	8	40	1	1	1	0	1	0	1	0	0	5	32	23	4	26	166	26	3	280	325
学 生 計	314	62	1	8	16	15	9	111	536	48	23	3	23	9	12	36	10	0	164	520	122	113	143	2,215	302	43	3,458	4,158
職 員	18	9	2	0	8	1	3	189	230	18	1	1	1	0	0	7	0	0	28	54	0	37	0	1,055	28	24	1,198	1,456
総 計	332	71	3	8	24	16	12	300	766	66	24	4	24	9	12	43	10	0	192	574	122	150	143	3,270	330	67	4,656	5,614
定期健康診断(学生)																				837	797	837	6	316				

(2) 平成17年度

(H17. 4. 1～H18. 3. 31までの延件数)

月	区 分 別	内 科 系							メンタルヘルス	小 計	外 科 系			その他						小 計	検査及び測定等						ベ ッド 休 養	小 計	総 計
		呼吸器 症状	消化器 症状	循環器 症状	内分泌 代謝 異常 症状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調不良 等			骨・関節 筋肉等 症状	擦過傷・ 切傷等	その他 外科 症状	皮膚科 症状	眼科 症状	耳鼻科 症状	婦人科 症状	泌尿器科 症状	口腔内 歯科 症状		身体計測 等	尿検査	血圧測定	心電図	採血等	その他			
4 月		140	4	0	1	2	1	2	12	162	8	1	0	5	3	2	3	0	0	22	36	39	25	6	537	26	4	673	857
5 月		61	10	1	7	3	5	1	6	94	16	1	0	3	0	4	7	0	0	31	59	26	13	98	563	37	6	802	927
6 月		23	11	0	3	3	0	3	8	51	8	4	0	5	1	1	3	1	2	25	48	18	36	12	204	26	3	347	423
7 月		23	8	0	0	6	1	0	20	58	10	9	2	1	1	0	4	0	0	27	42	12	7	5	123	37	7	233	318
8 月		2	1	0	0	0	0	0	16	19	1	1	1	1	0	1	1	0	0	6	11	2	4	4	0	29	0	50	75
9 月		9	5	2	1	0	0	1	28	46	2	0	3	0	0	0	2	1	0	8	8	3	13	13	0	35	5	77	131
10 月		34	10	2	0	2	2	3	12	65	6	2	0	1	3	1	9	0	0	22	57	0	15	15	151	18	2	258	345
11 月		38	4	1	0	1	0	1	27	72	7	3	1	1	0	0	4	1	1	18	44	1	8	8	998	23	4	1086	1,176
12 月		57	8	0	0	3	1	2	12	83	2	1	1	1	0	1	7	1	1	15	46	2	16	11	26	24	3	128	226
1 月		28	2	0	1	3	0	1	18	53	2	0	0	2	0	1	3	0	1	9	33	16	6	1	97	24	5	182	244
2 月		32	11	1	0	1	1	0	12	58	3	1	0	1	1	0	0	0	0	6	23	15	8	0	93	24	0	163	227
3 月		4	3	0	0	1	1	0	9	18	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3	16	8	5	0	90	18	0	137	158
学 生 計		451	77	7	13	25	12	14	180	779	66	23	8	21	9	11	44	5	5	192	423	142	156	173	2,882	321	39	4,136	5,107
職 員		20	2	0	0	2	8	0	54	86	7	2	0	1	1	0	2	1	0	14	36	0	25	0	1,083	9	5	1,158	1,258
総 計		471	79	7	13	27	20	14	234	865	73	25	8	22	10	11	46	6	5	206	459	142	181	173	5,747	330	44	5,294	6,365
定期健康診断(学生)																					901	898	892	1	330				

平成 19 年度 学生の健康管理実施計画(案)

(1) 定期健康診断

(検査項目)

○全員を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測

○新入生を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測、心電図、内科検診

○外国人留学生を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測

心電図、内科検診、血液検査

* 医学部学生については一部学生に血液検査実施

(2) 新入生健康調査

健康調査票集計

健康相談 (前期・後期)

(3) 感染症対策(医学部のみ)

抗体検査・ワクチン接種

(4) 外国人留学生後期入学者健康診断

(5) スポーツ学生健康診断 (前期・後期)(本庄のみ)

(6) 特別健康診断 (放射線業務従事者 年2回)

(7) 健康相談

(8) 健康診断証明書発行

(9) 応急処置

(10) 保健指導

平成 18 年度保健管理センター活動報告について

I. 平成 18 年度学生の健康管理実施状況

<本庄キャンパス>

【現状分析】

1. 定期健康診断：

新入生 1,263 名中 1,259 名 (99.7%) が定期健康診断を受けた。在学生の 2 年生は 1,284 名中 1079 名 (84.0%)、3 年生は 1,310 名中 1,160 名 (87.8%)、4 年生は 1,294 名中 1,068 名 (82.5%)、それ以降の学生は 401 名中 168 名 (41.9%)、大学院・研究生などは 916 名中 641 名 (70.0%) であり、総計 6,468 名中 5,365 名 (82.9%) であった。

2. 新入生健康診断：

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、肥満 (BMI 30 以上) が 45 名、やせ (BMI 18 未満) が 89 名、アトピー性皮膚炎が 40 名、アレルギー鼻炎が 18 名、高血圧傾向が 9 名、気管支喘息が 4 名、などであった。心電図検査結果では、洞性頻脈 7 名、WPW 症候群 7 名、ST-T 異常が 25 名、不完全右脚ブロックが 4 名、完全右脚ブロックが 2 名、の順であった。

3. 新入生健康調査：

心理面のスクリーニングを行うために、新入生全員 (大学院生も含む) へ「一般健康調査票 (GHQ-12)」 「College Mental Health Questionnaire」を配布した。本年度の回収率は、1,421 名中 957 名 (67.3%) とやや増加した (昨年 63.0%)。GHQ-12 のスコアが 6 点以上 (ストレス過剰の可能性) や疲労蓄積度チェックリストの高い学生に対しては、構造化面接 Mini-International Neuropsychiatric Interview (MINI) を施行した。284 名が該当者であったが、152 名 (53.5%) に面接を行うことができた。頻度の高い診断としては、強迫性障害 7 名、大うつ病エピソード 6 名、広場恐怖 2 名、パニック障害 4 名、社会恐怖 4 名、神経症大食症 2 名、精神病的障害 1 名、躁病エピソード 1 名、全般性不安障害 1 名、その他 (過敏性大腸炎、身体表現性障害などの順であった。

4. 外国人留学生特別健康診断：

前期と後期の対象者はそれぞれ、320 名、119 名であったが、受診者は前期 253 名 (79.1%)、後期 98 名 (79.5%) であった。異常所見または症状のある者について、前期では「やせ 26 名」「肥満 9 名」「貧血 2 名」「高血圧傾向 4 名」「血小板減少症 2 名」など、後期では「高血圧傾向 4 名」「心拡大 2 名」「胃十二指腸潰瘍 1 名」などであり、いずれも生活習慣に関するものであった。血液検査で異常を示す者では、前期では肝機能障害 (脂肪肝)、高脂血症、高尿酸血症、コレステロール低値、後期では高脂血症、コレステロール低値、高尿酸血症、肝機能障害 (脂肪肝)、貧血の順に多かった。心電図では、前期では「不完全右脚ブロック 4 名」など、後期では「R 波増高不良 2 名」などがみられた。前期に異常が認められた留学生のフォローは 35 名中、改善が 9 名、不変が 11 名、悪化 15 名であった。

5. 外国人留学生保健管理センター使用状況

留学生 354 名中 175 名が保健管理センターを利用していた。利用者の延数は 433 名であった。利用の目的は、内科系疾患としては、内分泌・代謝異常症状、風邪様症状が多く、外科系疾患としては、擦過傷・切傷、骨・関節筋肉痛等が多かった。専門の医療機関を紹介したのは、433 名中 100 名であった。

6. スポーツ学生健康診断

対象者 741 名中 480 名 (64.8%) の受診者があった。異常所見としては心電図検査で 24 名が該当したが、経過観察とした。医療機関に通院中の学生が 41 名いたが、スポーツを行う上で、大きな支障が生じることはなかった。

7. 健康相談者数

内科系では 377 名 (延数 504 名)、外科系では 111 名 (延数 127 名)、心理系では 138 名 (延数 731 名)、その他 241 名 (延数 272 名)、総計 867 名 (延数 1634 名) の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は 577 名であった。

8. 健康診断証明書発行状況

1 年間を通じて、3,022 通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、3 月 (983 件)、6 月 (848 件)、7 月 (344 件)、1 月 (290 件) の順であった。

9. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は 6,249 件（学生 5,093 件・職員 1,156 件）であった。この利用件数は従来の結果よりやや増加傾向にあり、本大学の保健管理センターが、学生および職員の保健管理および治療において十分な役割を果たしていると考えられる。

<鍋島キャンパス>

【現状分析】

1. 平成18年度学生の健康管理実施状況

新入生 167 名中 167 名（100.0%）が定期健康診断を受けた。在学生の医学科全体としては 578 名中 558 名（96.5%）、看護学科は 266 名中 256 名（96.2%）、大学院は 168 名中 45 名（68.4%）であり、総計 1008 名中 929 名（92.2%）であった。

2. 新入生健康診断

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、やせ（BMI18%未満）が 15 名、気管支喘息が 8 名、アレルギー体質が 6 名などであった。心電図検査結果では、上室性期外収縮が 2 名、WPW 症候群が 2 名、Ⅱ度房室ブロック 1 名などであった。

3. 健康相談者数

内科系では 130 名（延数 130 名）、外科系では 41 名（延数 41 名）、心理系では 22 名（延数 22 名）、その他 56 名（延数 56 名）、総計 249 名（延数 249 名）の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は 32 名であった。

4. 健康診断証明書発行状況

1 年間を通じて、346 通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、11 月（162 件）、3 月（59 件）の順であった。11 月は免疫の記録を卒業生全員に配布、3 月は国家試験免許申請のための診断書発行件数が増加している。

5. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は 5,614 件（学生 4158 件・職員 1456 件）であった。独立行政法人化に伴い職員の健康に関する業務も増加している。H18 年 9 月より職員に対する産業カウンセラー・スクリーニング面接の計画実施により、職員メンタルヘルスの件数が増加している。H18 年度 3 月より、産業保健師の採用により今後も職員の利用が増加すると思われる。

Ⅱ．講義・講演・学術報告・学会報告など

<本庄キャンパス>

1. 講義

学内： 健康科学・前期（佐藤）

健康科学・後期（木道）

文化教育学部・医学一般（佐藤）

主題科目：心の科学（脳と心）（佐藤）

文化教育学部大学院修士課程・学校保健特別演習Ⅱ（佐藤）

医学部医科学専攻・修士課程・精神心理学特論（佐藤）

医学部大学院・博士課程「プライマリ・ケアにおける精神障害」（佐藤）

医学部医学科精神系講義（佐藤）

理工学部（機能物質科学）フレッシュマンセミナー（佐藤）

学外： 西九州大学大学院・精神保健福祉特論（佐藤）

2. 講演

1. 佐藤 武：メンタルヘルス。平成 17 年度佐賀大学事務系職員新採用研修・フォローアップ研修。佐賀大学「菱の実会館」、平成 18 年 3 月 15 日、佐賀。
2. 佐藤 武：春の眠気。NHK 佐賀「はぴはぴテレビ」、平成 18 年 3 月 15 日、佐賀。
3. 佐藤 武：精神科卒後研修は有効か？その現状分析と研修医のメンタルヘルス。吉富薬品㈱ 学術講演会、薬業年金会館、平成 18 年 3 月 25 日、大阪。
4. 佐藤 武：研修医のメンタルヘルス。佐賀大学医学部研修医セミナー、平成 18 年 4 月 7 日、佐賀。
5. 佐藤 武：「やさしいサイコセラピー」（第 1 回～第 6 回）。佐賀新聞文化セミナー、

平成 18 年 4 月 13 日、4 月 27 日、5 月 11 日、5 月 25 日、6 月 8 日、6 月 22 日、佐賀.

6. 佐藤 武：カウンセリング研修. 佐賀県 NPO 難病支援センター、平成 18 年 4 月 29 日、佐賀.
7. 佐藤 武：カウンセリングの意義と役割. 平成 18 年度家庭教育相談員の研修講座、平成 18 年 9 月 21 日、佐賀.
8. 佐藤 武：カウンセリングマインドとカウンセリングの実際. 平成 18 年度家庭教育相談員の研修講座、平成 18 年 9 月 21 日、佐賀.
9. 木道 圭子：喫煙について. 佐賀大学禁煙教育、平成 18 年 10 月 16 日、佐賀.
10. 佐藤 武：カウンセリングの意義と役割. 佐賀県 NPO 難病支援センター、平成 18 年 10 月 21 日、佐賀.
11. 木道 圭子：健診結果の見方. 佐賀大学労働安全衛生講演会、平成 18 年 10 月 25 日、佐賀.
12. 佐藤 武：こころアレルギー. 佐賀大学 平成 18 年度人工頭脳工学研究会、平成 18 年 11 月 9 日、佐賀.
13. 佐藤 武：「こころアレルギー」～不安・うつへの理解を深めるために～. 第 14 回家庭医の生涯教育のためのワークショップ、平成 18 年 11 月 12 日、大阪.
14. 佐藤 武：「認知症」を抱える家族へのサポート. 第 14 回家庭医の生涯教育のためのワークショップ、平成 18 年 11 月 12 日、大阪.
15. 木道 圭子：健康について考える. オープンキャンパス・文化教育学部附属中学校課外授業、平成 17 年 12 月 2 日、佐賀.
16. 佐藤 武：冬季うつ病. NHK 佐賀「はぴはぴテレビ」、平成 18 年 12 月 21 日、佐賀.
17. 佐藤 武：こころアレルギー. 佐賀県医師会産業医研修会、佐賀県医師会成人病予防センター、平成 19 年 2 月 8 日、佐賀.
18. 佐藤 武：コンサルテーションリエゾン全般について－病院内から地域・職場まで－. 福井県精神神経科会講演会、平成 19 年 3 月 9 日、福井.

3. 学術報告

[著書・総説]

1. 사토다께시:오을한당신이유쾌해지는 100 가지방법. 넥서스 BOOK, 서울, pp. 1-227, 2005.
2. 佐藤 武: 各科心身相関の連携に向けて. TEXT BOOK 女性心身医学、永井書店、東京、pp428-433, 2006.
3. 佐藤 武: 神経症圏障害の自律訓練法の原則. 特集／神経症圏障害のすべて. 臨床精神医学 36(6):739-743, 2006.
4. Sato T: Internet addiction: Prevalence and current problems in Japan. Japan Medical Association Journal 49:279-283, 2006.
5. 佐藤 武: 「プライマリ・ケアにおけるうつ病の診断・治療」～身体症状を主訴とする軽症例を中心に～. クリニックマガジン 440:33-37, 2006.
6. 佐藤 武: 我得了憂鬱症嗎. 麥田出版、台北、pp1-234, 2006.
7. 佐藤 武: 第3節 メンタルヘルス等に関する基礎的・基本的知識. スチューデント・コンサルタント認定試験・基礎研修講座、学生文化創造、東京、pp157-171, 2006.
8. 佐藤 武: 自律訓練法. 特集／今日の精神科治療指針 2006、臨床精神医学 35 (増刊): 466-471, 2006.
9. 佐藤 武: パニック障害. 日本家庭医療学会編: プライマリ・ケア救急. プリメド社、東京、pp164-168, 2007.
10. 佐藤 武: 第3章 精神神経系疾患. 厚生労働省カリキュラムに則った研修医のための卒後臨床研修ハンドブック (編集: 福井次矢)、永井書店、東京 (印刷中)
11. 佐藤 武: 精神保健・医療. 厚生労働省カリキュラムに則った研修医のための卒後臨床研修ハンドブック (編集: 福井次矢)、永井書店、東京 (印刷中)

〔研究・症例報告〕

1. Sato T, Kidoh K, Sato H, Takefu M: Relationship between emotion and respiration using fractal dimension analysis and psychosomatic testing: The perspectives from contemporary and traditional Chinese medicine. Information 9:789-799, 2006.
2. 佐藤 武: クラシック音楽を通じた表現療法～見られる自己から見る自己へ～. 第34回九州地区大学保健管理研究協議会報告書 pp.99-101, 2006.
3. 森田洋子、佐藤 武: 摂食障害傾向者に対する心理検査と栄養摂取量の関係. 第34

回九州地区大学保健管理研究協議会報告書 pp.87-90, 2006.

4. 佐藤 武：慢性うつ状態に対する water therapy の 1 例. 第 27 回全国メンタルヘルス研究会報告書 pp.27-30, 2006.
5. Sato T, Nakashima K, Kidoh K, Yamada S: Mental Health among Students in Information-oriented Society: Prevalence and psychological status in Internet addiction. Jpn J Gen Hosp Psychiatry 18:131-138, 2006.
6. Sato T, Nakashima Y, Hosaka T, Fukui K, Numata Y, Takahashi T, Sato S, Kuroki N, Kobayashi T, Horikawa N, Kocha D, Minami M, Kawazoe Y, Wada K, Yagi M, Aoki T, Kurosawa H: An internet-based evaluation system of a psychiatry residency program in Japan: A preliminary report of year 2005. Jpn J Gen Hosp Psychiatry 18:242-249, 2006.
7. Maeno T, Inoue K, Yamada K, Maeno T, Sato T: Indicators of depression in primary care patients with a chief complaint of headache. Headache (in print)
8. Yamada K, Waza K, Maeno T, Sato T: Under-diagnosis of alcohol-related problems and depression in a family practice. BMC Psychiatry (in review)
9. Nagamatsu M, Saito H, Sato T: Parent-Adolescent Relationship and Adolescent's Sexual Behavior: Factors Associated with Gender Differences in Parent-Adolescent Relationships to Delay First Intercourse. J Adolescent Health (in review).
10. 児玉幸子、佐藤 武、新地浩一：多文化間において比較した日本人のメンタルヘルスの特徴-留学生がよりよい大学生活を送るために-. 第 28 回全国メンタルヘルス研究会報告書（印刷中）

[その他]

1. 佐藤 武：こころアレルギー. 佐賀新聞 fit +α (平成 18 年 4 月 21 日・63 号)、p 11, 2006.
2. 佐藤 武：ニート？フリーター？佐賀新聞 fit +α (平成 18 年 5 月 19 日・65 号)、p 11, 2006.
3. 佐藤 武：社会性不安障害. 佐賀新聞 fit +α (平成 18 年 8 月 18 日・71 号)、p 11, 2006.
4. 佐藤 武：境界性パーソナリティ障害. 佐賀新聞 fit +α (平成 18 年 10 月 20 日・75

号)、p 11, 2006.

5. 佐藤 武：うつ時代. 佐賀新聞「ろんだん佐賀（平成 18 年 9 月 25 日）」、p 2, 2006.
6. 佐藤 武：日中韓の人間関係. 佐賀新聞「ろんだん佐賀（平成 18 年 11 月 6 日）」、p 2, 2006.
7. 佐藤 武：うつと怒り. 佐賀新聞「ろんだん佐賀（平成 19 年 1 月 8 日）」、p 2, 2007.
8. 佐藤 武：ホノルルマラソンに学ぶ. 佐賀新聞「ろんだん佐賀（平成 19 年 2 月 19 日）」、p 2, 2007.

4. 学会発表

- 1) 佐藤 武：On-Line による精神科卒後研修評価システム（第 3 報）. 第 102 回日本精神神経学会、平成 18 年 5 月 11 日～13 日、福岡.
- 2) 江村 正、佐藤 武、小泉俊三：うつ状態で休んでいる研修医をいつから復職させるのが良いか. 第 38 回日本医学教育学会総会、平成 18 年 7 月 29 日～30 日、奈良.
- 3) 佐藤 武：On-Line による精神科卒後研修評価システムー卒後研修によって向上した臨床能力とは（平成 17 年度）ー. 第 38 回日本医学教育学会総会、平成 18 年 7 月 29 日～30 日、奈良.
- 4) 佐藤 武：「こころアレルギーの提唱」. 第 36 回九州地区大学保健管理研究協議会、平成 18 年 8 月 25 日、長崎.
- 5) Sato T: An Internet-based Evaluation System for a Psychiatry Residency Program. 12nd Scientific Meeting of the Pacific Rim College of Psychiatrists 2006. Oct 5-7, 2006, Taipei.
- 6) 佐藤 武、福島雅子、永渕久子、木道圭子、武富弥栄子、尾崎岩太：College Mental Health Questionnaire (CMHQ)の開発. 第 44 回全国大学保健管理研究集会、平成 18 年 10 月 11 日～12 日、東京.
- 7) 木道圭子、福島雅子、永渕久子、武富弥栄子、尾崎岩太、佐藤 武：尿糖陽性者の糖尿病リスクについての検討. 第 44 回全国大学保健管理研究集会、平成 18 年 10 月 11 日～12 日、東京.
- 8) 永松美雪、武富弥栄子、五十嵐雄道、佐藤 武：地域・学校・家庭が支える高校生への HIV/STD 予防教育の評価. 第 20 回日本エイズ学会総会、平成 18 年 11 月 30 日～12 月 2 日、東京.

- 9) 佐藤 武：精神科卒後研修のためのインターネットによる評価システム：2005 年度の
結果報告. 第 19 回日本総合病院精神医学会総会、平成 18 年 12 月 1～2 日、栃木.
- 10) 児玉幸子、佐藤 武：多文化間において比較した日本人のメンタルヘルスの特徴.
第 28 回全国大学メンタルヘルス研究会、平成 19 年 1 月 23～24 日、神奈川.

5. その他（座長・司会など）

- 1) 佐藤 武：司会「教育講演 2：第 2 世代抗精神病薬の基礎薬理と日常臨床のはざま：
認知機能改善作用をめぐって」. 第 102 回日本精神神経学会、平成 18 年 5 月 11 日
～13 日、福岡.
- 2) 佐藤 武：座長「精神保健・福祉」. 第 102 回日本精神神経学会、平成 18 年 5 月
11 日～13 日、福岡.
- 3) 佐藤 武：座長「援助者の心理状態およびその対応」. 日本サイコオンコロジー学
会、平成 18 年 6 月 8 日～9 日、京都.
- 4) 佐藤 武：日本精神神経学会精神科専門医認定試験面接委員. 中国・四国地区（岡
山）、平成 18 年 7 月 22 日～23 日、岡山.
- 5) 佐藤 武、宮田正和：司会「うつ・強迫・過食・自傷の心理」. 平成 18 年度九州地
区メンタルヘルス研究協議会、平成 18 年 10 月 19 日～20 日、鹿児島.
- 6) 佐藤 武：座長「コンサルテーション・リエゾン 3（C-29～C-32）」. 第 19 回日本
総合病院精神医学会総会、平成 18 年 12 月 1～2 日、栃木.
- 7) 佐藤 武：日本精神神経学会精神科専門医認定試験面接委員. 中国・四国地区（岡
山、平成 19 年 1 月 27 日～28 日、岡山.
- 8) 佐藤 武：司会「脳と水銀：水俣病の＜現在＞を巡って：物語と反物語」第 3 回人
工頭脳工学シンポジウム、平成 19 年 3 月 4 日、佐賀.

<鍋島キャンパス>

1. 講義

1. 医学科 3 年 ユニット 4 講義 内分泌性高血圧
2. 医学科 4 年 臨床入門 実習の安全管理
3. 大学院博士課程 生体制御系 肝細胞の増殖調節

2. 講演

1. 尾崎岩太. 「肝臓病と分子生物学・C型肝炎と遺伝子」平成18年度佐賀県高等学校教育研究会理科部会生物部総会. 2006. 5. 22. 佐賀県立三養基高等学校（鳥栖市）
2. 尾崎岩太. 「佐賀県における肝疾患対策の現状」第8回佐賀県県民公開講座 C型肝炎と肝がん. 2006. 6. 18. アバンセホール（佐賀市）.
3. 尾崎岩太. 「膵臓・胆嚢疾患と栄養について」佐賀県栄養士会平成18年度生涯学習講師. 2006. 7. 22. 若楠会館（佐賀市）
4. 尾崎岩太. 「佐賀県における肝疾患対策の取り組み」唐津東松浦医師会学術講演会. 2006. 10. 16. 唐津シーサイドホテル（唐津市）
5. 尾崎岩太. 「佐賀県における肝疾患対策の取り組み－C型肝炎検診からインターフェロン治療へ」佐賀県医師会内科医部会研修会. 2006. 10. 18. 成人病予防センター（佐賀市）
6. 尾崎岩太. 「佐賀県内におけるSTI予防啓発活動の紹介」第3回佐賀県性感染症フォーラム. 2006. 11. 16. マリトピア（佐賀市）
7. 尾崎岩太. 「佐賀県におけるC型肝炎・肝臓の実態とその対策：肝臓を防ぐには？」平成18年度労働衛生週間説明会. 2006. 9.5 佐賀労働基準監督署（佐賀市）
8. 尾崎岩太. 「メタボリック症候群とC型肝炎：2つの病気の意外な接点と切っても切れない関係」平成18年度労働衛生週間説明会. 2006. 9.7 唐津労働基準監督署（唐津市）
9. 武富弥栄子. 高等学校エイズ予防講演会
2006.7.7 鳥栖定時制高校（全員 LA部1人+武富）
2006.7.11 伊万里農林高校（全員 武富）
2006.7.13 佐賀商業定時制（全員 LA部2名+武富）
2006.7.26 伊万里商業高校（全員 武富）
2006.9.25 唐津青翔高校（全生徒 LA部3人+武富）
2006.10.4 牛津高校（1年生 担当武富）
10. 武富弥栄子. 佐賀県ピアカウンセラー養成講座 2006.8.8-11 黒髪少年自然の家
11. 武富弥栄子. 中学校講演会「思春期の性と生」
2006.8.29 伊万里青嶺中（ピアサポートの学生30人 LA部2人+武富）
2006.9.7 多久東部中（3年生 LA部2人+武富）
2006.9.27 牛津中（3年生 LA部3人+武富）

2006.10.11 鏡中 (教職員 担当武富)

12. 武富弥栄子. ピア活動

2006.10.15 鳥栖健康祭り (市民 担当武富)

2006.11.18 中部保健福祉事務所 ピア活動

2006.12.9 伊万里保健福祉事務所 ピア活動

2006.12.16 杵藤保健福祉事務所 ピア活動

2006.12.23 鳥栖保健福祉事務所 ピア活動

3. 学術報告

〔総説・著書〕

1. 尾崎岩太、張浩、井手康史、江口有一郎、安武努、水田俊彦、山本匡介. 肝癌細胞の増殖に対する Vitamin K2 と抗癌剤の併用に関する基礎的検討. 第 9 回 Vitamin K & Aging 研究会記録集 p31-34, 2006 エーザイ株式会社 (東京) .

2. 井手康史、尾崎岩太、張浩、江口有一郎、安武努、水田俊彦. Vitamin K2 の肝癌細胞における MMP 発現抑制とその機序. 第 9 回 Vitamin K & Aging 研究会記録集 p39-42, 2006 エーザイ株式会社 (東京)

〔原著論文〕

1. Sheriff-Tadano R, Ohta A, Morito F, Mitamura M, Haruta Y, Koarada S, Tada Y, Nagasawa K, Ozaki I. Antifibrotic effects of hepatocyte growth factor on scleroderma fibroblasts and analysis of its mechanism. Mod Rheumatol 2006; 16: 364-371.

2. Sakamoto T, Higaki Y, Hara M, Ichiba M, Horita M, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Ozaki I, Yamamoto K, Onohara S, Kawazoe S, Shigematsu H, Koizumi S, Tanaka K. hOOG1 Ser326Cys polymorphism and risk of hepatocellular carcinoma among Japanese. J Epidemiology 2006; 16: 233-239.

3. Zhang H, Ozaki I, Mizuta T, Hamajima H, Yasutake T, Eguchi Y, Ideguchi H, Yamamoto K, Matsushashi S. Involvement of programmed cell death 4 in transforming growth factor- α 1-induced apoptosis in human hepatocellular carcinoma. Oncogene, 2006; 25: 6101-6112.

4. Eguchi Y, Eguchi T, Mizuta T, Ide Y, Yasutake T, Iwakiri R, Hisatomi A, Ozaki I,

Yamamoto K, Kitajima Y, Kawaguchi Y, Kuroki S, Ono N. Visceral fat accumulation and insulin resistance are important factors for non-alcoholic fatty liver disease. J Gastroenterol 2006; 41: 462-469.

5. Mizuta T, Ozaki I, Eguchi Y, Yasutake T, Kawazoe S, Fujimoto K, Yamamoto K. The effect of menatetrenone, a vitamin K2 analog, on recurrence and survival in patients with hepatocellular carcinoma after curative treatment: a pilot study Cancer 2006; 106: 867-72.

6. Eguchi Y, Mizuta T, Yasutake T, Hisatomi A, Iwakiri R, Ozaki I, Fujimoto K. High serum leptin is an independent risk factor for non-response in patients with low viremia to antiviral treatment in chronic hepatitis. World J Gastroenterol 2006; 12: 556-60.

7. Sakamoto T, Hara M, Higaki Y, Ichiba M, Hoirta M, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Ozaki I, Yamamoto K, Onohara S, Kawazoe S, Shigematsu H, Koizumi S, Tanaka K. Influence of alcohol consumption and gene polymorphisms of ADH2 and ALDH2 on hepatocellular carcinoma in a Japanese population. Int J Cancer. 2006; 118:1501-7.

〔その他〕

1. 尾崎岩太. 診療サポートメモ「C型肝炎：検診からインターフェロン治療へ」佐賀市医師会報 2006; No. 362: 8-9.

2. 尾崎岩太. 佐賀県における肝疾患対策の取り組み. 唐津東松浦医師会だより 2006; No. 271: 5-6.

4. 学会発表

1. 木道圭子、福島雅子、永渕久子、武富弥栄子、尾崎岩太、佐藤武. 尿糖陽性者の糖尿病リスクについての検討. 第44回全国大学保健管理研究集会 2006. 10. 11-12 (東京) Campus Health 2006; 43: 59.

2. 佐藤武、福島雅子、永渕久子、木道圭子、武富弥栄子、尾崎岩太. College Mental Health Questionnaire(CMHQ)の開発. 第44回全国大学保健管理研究集会 2006. 10. 11-12 (東京) Campus Health 2006; 43: 80.

3. 尾崎岩太、武富弥栄子、福島雅子、永渕久子、木道圭子、佐藤武. 医学部学生におけるムンプス、風疹、麻疹、水痘抗体価の年次推移. 第 44 回全国大学保健管理研究集会 2006. 10. 11-12 (東京) Campus Health 2006; 43: 75.
4. 尾崎岩太、水田敏彦、張浩、井手康史、江口有一郎、安武努、山本匡介. ビタミン K2 による肝癌細胞増殖抑制作用の分子機構. 第 42 回日本肝臓学会総会 2006. 5.25-26 (京都) 肝臓 2006; 47 suppl 1: A86.
5. 熊谷貴文、水田敏彦、有尾啓介、江口有一郎、安武努、尾崎岩太、藤本一眞. C 型肝炎の活動性にはインスリン抵抗性が関与する. 第 42 回日本肝臓学会総会 2006. 5.25-26 (京都) 肝臓 2006; 47 suppl 1: A135.
6. 松延亜紀、江口有一郎、石橋絵理子、水田敏彦、尾崎岩太、久富昭孝、藤本一眞、江口尚久、小野尚文. 非アルコール性脂肪性肝疾患の肝脂肪沈着の程度と関連する因子としての赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリットについての検討. 第 42 回日本肝臓学会総会 2006. 5.25-26 (京都) 肝臓 2006; 47 suppl 1: A270.
7. Ozaki I, Zhang H, Mizuta T, Ide Y, Eguchi Y, Yasutake T, Yamamoto K. Vitamin K2 augments 5-fluorouracil-induced growth inhibition of human hepatocellular carcinoma cells by inhibiting NF- κ B activation. 57th Annual meeting of American Association for the Study of Liver diseases. Nov 11-15, 2005 (Boston). Hepatology 2006; 44(Suppl 1): 644A.
8. Hamajima H, Zhang H, Nakashima M, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Fujimoto K, Ozaki I. Inhibition of transforming growth factor- β -induced apoptosis and Smad signaling by extracellular matrix through α 1-integrin. 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology and 11th FAOBMB Congress. Jun 18-23, 2006 (Kyoto).
9. Matsushashi S, Hamajima H, Nakashima M, Ozaki I, Mizuta T, Fujimoto K. Mechanism of TGF- β 1-induced apoptosis of Huh7 hepatoma cells through PDCD4 tumor suppressor. 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology and 11th FAOBMB Congress. Jun 18-23, 2006 (Kyoto).
10. Ozaki I, Kakimoto T, Nakashima M, Hamajima H, Mizuta T, Fujimoto K, Matsushashi S. S-phase specific suppression of PDCD4 tumor suppressor in the cell cycle of HeLa cells. 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and

Molecular Biology and 11th FAOBMB Congress. Jun 18-23, 2006 (Kyoto).

11. Hamajima H, Zhang H, Nakashima M, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Fujimoto K, Ozaki I. Inhibition of transforming growth factor- β -induced apoptosis and Smad signaling by extracellular matrix through α 1-integrin. Digestive Disease Week 2006. May 20-25, 2006(Los Angeles). Gastroenterology

12. Ario K, Mizuta T, Eguchi Y, Kumagai T, Yasutake T, Ozaki I, Fujimoto K. Insulin resistance influence hepatic inflammation in patients with chronic hepatitis C. Digestive Disease Week 2006. May 20-25, 2006(Los Angeles). Gastroenterology

13. 中島麻友美、浜島弘史、水田敏彦、松橋幸子、藤本一眞、尾崎岩太. Protein kinase C (PKC)による癌抑制遺伝子 PDCD4 (Programmed Cell Death 4)の発現調節. 分子生物学会 2006 フォーラム. 2006.12.6-8 (名古屋). MBSJ Forum2006 プログラム要旨集 p375.

14. 有尾啓介、水田敏彦、熊谷貴文、安武努、江口有一郎、尾崎岩太、藤本一眞. 進行した C 型慢性肝炎に対する IFN 少量長期投与と SNMC 併用療法の検討. 第 92 回日本消化器病学会総会 2006. 4.20-22 (北九州) 日本消化器病学会雑誌 2006; 103 suppl:A275.

15. 長友大輔、安武努、水田敏彦、江口有一郎、有尾啓介、熊谷貴文、尾崎岩太、久野健夫、藤本一眞. 不幸な転帰をとった遅発型オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症の一男性例. 第 92 回日本消化器病学会総会 2006. 4.20-22 (北九州) 日本消化器病学会雑誌 2006; 103 suppl:A331.

16. 久富昭孝、吉村達、安武努、水田敏彦、尾崎岩太、藤本一眞. 血清アポリポ蛋白 C3 とインスリン分泌能、インスリン感受性の関連. 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会 2006.5.25-27(東京) 糖尿病 2006; 49suppl 1: S92.

17. Yasutake T, Mizuta T, Eguchi K, Ario K, Kumagai T, Ozaki I, Fujimoto K. Ursodeoxycholic acid suppresses disease reactivation after steroid withdrawal in patients with autoimmune hepatitis. 24th biennial meeting of the International Association for the Study of the Liver (IASL). 2006.9.7-11 (Cairo) Liver International 2006; 26supple(1): 109.

18. 武富弥栄子、尾崎岩太、木道圭子、福島雅子、永渕久子、佐藤武: 医学部学生の HIV/STD に関するアンケート調査. 第 36 回九州地区大学保健管理研究協議会 2006.8.

24-25（長崎）

〔研究会等〕

1. 尾崎岩太、張浩、井手康史、江口有一郎、安武努、水田俊彦、山本匡介. 肝癌細胞の増殖に対する Vitamin K2 と抗癌剤の併用に関する基礎的検討. 第 9 回 Vitamin K & Aging 研究会 2006.2. 8（東京）.
2. 井手康史、尾崎岩太、張浩、江口有一郎、安武努、水田俊彦. Vitamin K2 の肝癌細胞における MMP 発現抑制とその機序. 第 9 回 Vitamin K & Aging 研究会 2006. 2. 8（東京）
3. 尾崎岩太、浜島弘史、中島麻友美、張浩、松橋幸子、江口有一郎、安武努、水田敏彦、藤本一眞. 細胞外マトリックス受容体インテグリンを介した肝癌細胞の増殖制御. 第 14 回浜名湖シンポジウム 2006. 12.22-23（浜松）

平成19年度 佐賀大学定期健康診断日程

月 日	曜 日	対 象 学 部・学年	対象	対象人数	健診時間	
4月2日	月	農学部・医学部(看護学科)(午前) 文化教育学部(午後)	1年 (男女)	455	9:00～16:00	
4月3日	火	理工学部(理学系)・医学部(医学科)(午前) 経済学部(午後)		505	9:00～16:00	
4月4日	水	理工学部Ⅰ(機能物質・機械システム)(午前) 理工学部Ⅱ(電気・電子、都市工)(午後)		360	9:00～16:00	
4月5日	木	医学部大学院	全学年	90	13:00～16:00	*
4月6日	金	医学部(医学科)	2.3年	201	9:00～16:00	*
4月9日	月	4年生男子(文教・経・農)	男子	487	12:00～16:00	
4月10日	火	4年生男子(理工)	男子	682	12:00～16:00	
4月11日	水	4年女子(全学部)	女子	492	12:00～16:00	
4月11日	水	医学部(医学科)	4年	95	13:00～15:00	*
4月12日	木	大学院2. 3年男子	男子	385	12:00～16:00	
4月16日	月	大学院1年・研究生 男子	男子	423	12:00～16:00	
4月17日	火	3年男子(理工)	男子	495	12:00～16:00	
4月18日	水	3年男子(文教・経・農)	男子	357	12:00～16:00	
4月19日	木	3年女子(全学部)	女子	432	12:00～16:00	
4月23日	月	2年女子(全学部)	女子	423	12:00～16:00	
4月24日	火	2年男子(文教・経・農)	男子	365	12:00～16:00	
4月25日	水	2年男子(理工)	男子	475	12:00～16:00	
4月26日	木	大学院1. 2. 3研究生女子	女子	174	12:00～16:00	
5月22日	火	外国人留学生(女子)	女子	100	9:00～13:00	
5月23日	水	外国人留学生(男子)	男子	200	9:00～13:00	
6月6日	水	直接撮影 (12:00 ～ 16:00)	全学生	50	12:00～16:00	
7月28日	金	看護科	3年	60	13:00～15:00	*
H20年1月(未定)		医学科	5年	95	13:00～15:00	*
H20年3月(未定)		医学科	6年	95	13:00～15:00	*

* は鍋島キャンパスにて実施

平成 19 年度 職員の健康管理実施計画(案)

(1) 一般定期健康診断

全職員を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測(聴力を含む)

血液検査、心電図、内科診察

(検査については業者委託である)

(2) 雇入れ健康診断

(3) 特定業務従事者健康診断・特殊業務健康診断 (年 2 回)

(4) 胃がん検診・便潜血反応検査

(5) 海外派遣者健康診断

(6) 健康相談 (佐賀大学メンタルヘルス相談窓口)

(7) 応急処置

(8) 保健指導

(9) ツベルクリン検査・インフルエンザ予防接種(医学部のみ)